

授業科目	Grammar for Communication					実務家教員担当科目	-
単位	2	履修	選択	開講年次	1	開講時期	前期
担当教員	塚本 美紀						
授業概要	英文法の理解は、英語の4技能（聞く、話す、読む、書く）すべての基礎となる重要な要素です。この授業では、毎週テーマとなる文法項目のポイントを確認した後、文法問題演習を行うことにより、文法の定着と運用力の向上をはかります。日本の大学生にとって身近に感じることのできる例文や会話例を通して、様々な英文法を学ぶと同時に、練習問題を通して、他の英語の授業でも活かせる英語運用能力を身につけていきます。						

#### 学生が達成すべき行動目標

標準的レベル	1. 英文法の基礎（用法・機能・意味・特殊表現等）を理解することができる。 2. 学習した文法知識を基にして、理解可能な英文を書くことができる。
理想的レベル	1. 英文法の基礎（用法・機能・意味・特殊表現等）を理解し、それらを説明することができる。 2. 学習した文法知識を基にして、正しい英文を書くことができる。

#### 評価方法・評価割合

評価方法	評価割合（数値）	備考
試験	0	
小テスト	75%	
レポート	0	
発表（口頭、プレゼンテーション）	10%	
レポート外の提出物	15%	
その他	0	

#### カリキュラムマップ（該当DP）・ナンバリング

DP1	○	DP2	○	DP3	○	DP4	-	ナンバリング	EN11115J
学習課題（予習・復習）								1回の目安時間（時間）	
予習として教科書の該当部分の解説を読み、演習問題を解く。復習として、次回の小テストの準備をする。								4	

#### 授業計画

第1回	テーマ： be 動詞（現在形） この授業の進め方を解説しながら、be 動詞（現在形）の用法について学び、自分や周囲のことについて be 動詞を用いて表現する。
第2回	テーマ： 一般動詞（現在形）、be 動詞（過去形） 一般動詞（現在形）および be 動詞（過去形）の用法について学び、一般動詞を用いて自分の大学生活について述べる。
第3回	テーマ： 一般動詞（過去形、規則変化）、一般動詞（過去形、不規則変化） 一般動詞（過去形）の用法と、不規則変化をする一般動詞のいくつかのパターンについて学び、過去の出来事について述べる。

第 4 回	テーマ： 命令文、There is (are) ~ 命令文と There is (are) ~ の用法について学び、学生生活の中で友人同士で命令したり、依頼や勧誘したりする表現を学ぶ。
第 5 回	テーマ： it の特別用法、注意すべき疑問文 「それは」という意味ではない it の用法と疑問詞を使った疑問文について学び、学生生活について互いに尋ねる表現を身につける。
第 6 回	テーマ： 進行形、未来形 進行形と未来系の用法について学び、現在進行中のことや未来のことについて表現できるようにする。
第 7 回	テーマ： 助動詞（1）、助動詞（2） 助動詞の用法について学び、助動詞によって動詞に様々な意味を加えることができる学ぶ。
第 8 回	テーマ： 名詞・冠詞、代名詞 名詞、冠詞、代名詞の用法について学び、日本語とは異なる表現方法を使って身の回りのこと表現できるようにする。
第 9 回	テーマ： 前置詞 前置詞の用法と前置詞を含む連語について学び、時や場所等を適切に表現できるようにする。
第 10 回	テーマ： 形容詞、副詞 形容詞と副詞の用法について学び、正しい語順で文を作れるようにする。
第 11 回	テーマ： 比較（1）、比較（2） 比較の用法について学び、様々なものを対比して表現できるようにする。
第 12 回	テーマ： 接続詞、受け身（受動態） 接続詞と受け身の用法について学び、述べたいことを効果的に表現できる方法を身につける。
第 13 回	テーマ： 不定詞、動名詞 不定詞と動名詞の用法について学び、その使い分けを正しくできるようにする。
第 14 回	テーマ： 分詞 分詞の用法について学び、状況をより詳細に説明できるようにする。
第 15 回	テーマ： 現在完了 現在完了形の用法について学び、日本語とは異なる時間の区切り方を理解する。
テキスト	『Everyday English Grammar <Fourth Edition>』(Koji Mizushima, Duncan Butland, & Roger Pattimore, 2024) (南雲堂)
参考図書・教材／データベース・雑誌等の紹介	授業内で適宜紹介する。
課題に対するフィードバックの方法	小テストは採点後、返却する。Google フォームに記入された質問については、次の授業で説明する。
学生へのメッセージ・コメント	文法の基礎を固めることは、皆さんの今後の英語力向上のための大切な土台となります。皆さんの学力定着をサポートするために、毎回復習テストを実施します。しっかり予習・復習をして授業に臨んでください。